



2001 REPORT

千葉興業銀行レポート

—— 千葉県に根づく地元銀行として ——
よりたくましい銀行に生まれ変わります



企業理念

地域とともに

お客さまのために

「親切」の心で

目次

ごあいさつ	1
「浅井頭取にインタビュー」	2
当行の業績	4
当行の考え方	7
トピックス	9
地域貢献活動	10
当行の概要と沿革	11
業務内容および主な業務・商品のご案内 ...	12
店舗等一覧	18
資料編	20
資本の状況・株主の状況	41
組織等の状況	43
連結決算	44
開示項目	51

本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

(注) 1. 本資料に掲載してある係数は、原則として単位未満を切り捨ての上、表示しています。

2. 構成比率は、100に調整しています。

ごあいさつ

皆さまには、日頃から千葉興業銀行をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

本年もここに、ちば興銀の経営方針、最近の業績、営業の内容などを盛り込んだディスクロージャー誌「2001 千葉興業銀行レポート」を作成いたしました。ちば興銀について、より深くご理解をいただくうえで、お役に立てていただければ幸いに存じます。

私どもちば興銀は、皆さまのご理解とご協力により平成12年9月までに公的資金の導入など一連の資本充実策を計画どおり完了、自己資本の増強を実現し、財務体質を磐石なものにすることができました。

また、富士銀行のノウハウ・スキルを導入、経営体制の基盤は飛躍的に向上しました。

このように経営のインフラが整備されたことをうけ、全行あげて「ちば興銀再生への挑戦」の名のもとに、積極的な営業活動を展開し、経営の効率化を強力に進めた結果、平成13年3月期の業績は急速に回復、黒字転換を実現することができました。

私どもは、千葉県に根づく優良な地元銀行として、よりたくましい銀行に生まれ変わります。

そして、皆さまからの信頼と期待にお応えできる確かな金融機関をめざして更なるサービスの向上に努めてまいります。

今後とも、一層のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年7月

取締役頭取

浅井和彦

